

近年における主な自然災害一覧

1. 我が国における主な地震災害（明治以降）

我が国において明治以降に発生した地震災害のうち、建物被害棟数が特に多かった 10 災害を以下に掲載する。

表 1 我が国における主な地震災害（明治以降）

単位：人、棟

発生日月	地震名	主な被害地域	マグニチュード	津波	死者 ³	建物被害 ⁴
明治 24 年 10 月 28 日	濃尾地震	岐阜県、愛知県、滋賀県、三重県の一部 ¹	8		7,273	220,000
大正 12 年 9 月 1 日	関東大地震	東京都など 5 点 ¹	7.9	発生	142,000	701,000
昭和 19 年 12 月 7 日	東南海地震	三重県津市、三重県島崎町など 2 点 ¹	7.9	発生	1,223	57,248
昭和 20 年 1 月 13 日	三河地震	三重県津市、三重県島崎町 ¹	6.8		2,306	32,963
昭和 21 年 12 月 21 日	南海地震	和歌山県串本町、和歌山県潮岬など 17 点 ¹	8	発生	1,330	39,127
昭和 23 年 6 月 28 日	福井地震	福井県福井市、福井県豊島 ¹	7.1		3,769	51,851
平成 7 年 7 月 17 日	平成 7 年兵庫県南部地震	大阪湾 ²	7.2		6,433	249,156
平成 23 年 3 月 11 日	平成 23 年東北地方太平洋沖地震	三陸沖、茨城県沖、岩手県沖、福島県沖、静岡県伊豆地方 ²	9	発生	19,272	383,436
平成 28 年 4 月 14 日	熊本県熊本地方	熊本県熊本地方 ²	7.3		273	205,886
平成 30 年 6 月 18 日	大阪府北部	大阪府北部 ²	6.1		6	61,770

1：気象庁 HP 過去の地震津波被害 最大震度を観測した観測点

2：気象庁 HP 震度データベース検索により震度 5 弱以上を観測した地点

3：死者には行方不明者を含む。

4：建物被害には、全壊、半壊、焼失、流出を含み、一部損壊、浸水を含まない。平成 8 年以降の建物被害数は、「全壊、半壊など」となっており、焼失家屋が含まれているか不明。

出典：「過去の地震津波被害」(2020 年 3 月 2 日時点、気象庁ホームページ)

「日本付近で発生した主な被害地震」(2020 年 1 月 15 日時点、気象庁ホームページ)

「震度データベース検索」(2020 年 3 月 2 日時点、気象庁ホームページ)

2. 我が国における主な風水害（平成以降）

我が国において平成以降に発生した風水害のうち、建物被害棟数が特に多かった 10 災害を以下に掲載する。

表 2 我が国における主な風水害（平成以降）

単位：棟

発生年月日	災害名	主な被害地域	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
平成 3 年 9 月 12 日 ～ 9 月 28 日	前線、台風第 17、 18、19 号	全国	1,177	14,287		18,815	70,585
平成 11 年 9 月 21 日 ～ 9 月 25 日	台風第 18 号	南西諸島、九州、中国 地方、中部地方	343	3,629	107,634	4,947	14,697
平成 16 年 7 月 12 日 ～ 7 月 14 日	平成 16 年 7 月新 潟・福島豪雨	新潟県中越地方や福 島県会津地方	71	5,657	82	1,916	6,261
平成 16 年 10 月 18 日 ～ 10 月 21 日	台風第 23 号、前線	全国	907	7,929	12,514	13,341	41,006
平成 17 年 9 月 3 日 ～ 9 月 8 日	台風第 14 号、前線	熊本県、大分県、宮崎 県、鹿児島県を中心に 九州地方～東北地方	1,217	3,896	3,142	3,551	9,656
平成 23 年 8 月 30 日 ～ 9 月 5 日	平成 23 年台風第 12 号による 8 月 30 日から 9 月 5 日に かけての大雨と暴 風	埼玉県、三重県、兵庫 県、奈良県、和歌山県、 広島県、徳島県、香川 県、愛媛県	379	3,159	470	5,500	16,594
平成 24 年 7 月 11 日 ～ 7 月 14 日	平成 24 年 7 月九州 北部豪雨	福岡県、熊本県、大分 県、佐賀県	276	2,306	192	2,574	8,409
平成 27 年 9 月 7 日 ～ 9 月 11 日（9 月 9 日～ 9 月 11 日）	台風第 18 号等によ る大雨 （平成 27 年 9 月関 東・東北豪雨）	関東地方、東北地方	81	7,044	384	2,481	13,149
平成 30 年 6 月 28 日 ～ 7 月 8 日	平成 30 年 7 月豪雨	全国	6,758	10,878	3,917	8,567	21,913
令和元年 10 月 10 日 ～ 10 月 13 日	台風第 19 号による 大雨、暴風等	全国	342	28,811	31,735	7,776	22,592

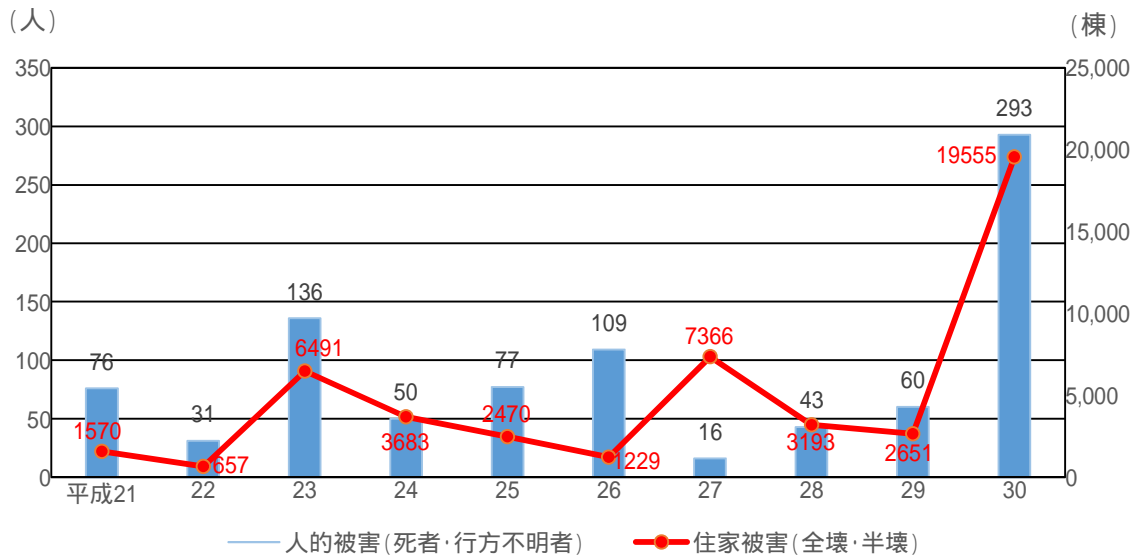
出典：

- 「災害をもたらした気象事例（平成元年～本年）」（令和 2 年 1 月 16 日時点、気象庁ホームページ）
- 「平成 24 年台風第 16 号にかかる大雨等による被害状況等について」（平成 24 年 9 月 26 日、内閣府）
- 「令和元年台風第 19 号等に係る被害状況等について」（令和 2 年 1 月 10 日、非常災害対策本部）
- 「令和元年版 消防白書」（令和 2 年 2 月、消防庁）

【技 1】

我が国における風水害による過去 10 年間の被害状況の推移を図 1 に示す。

近年では風水害が増加傾向にあり、人的被害（死者・行方不明者）・住家被害（全壊・半壊）も増加傾向にある。被害は全国的に生じており、今後も全国どこで災害が起きても不思議ではないことから、各自治体では災害廃棄物処理計画や事業継続計画の策定をはじめ、災害への備えを推進していく必要がある。



出典：「平成 30 年消防白書」（令和 2 年 2 月、消防庁）を元に作成

図 1 風水害による過去 10 年間の被害状況の推移